

第13回こどものメンタルケア事例検討会 次第

日時：令和7年3月10日（火）18時30分～20時
オンライン開催

<https://us02web.zoom.us/j/84333890721?pwd=pApbLh6RCGePE0aCuyQpHRoejD0mxJ.1>

ミーティング ID: 843 3389 0721

パスコード: 504239

<参加者の皆さまにお願い>

- ・当日、Zoom のカメラをオンとし、お顔を映してご参加ください。
- ・グループワークは、Zoom のブレイクアウトルームを用いて行います。ブレイクアウトルームでの画面共有機能を有効とするため、Zoom アプリから接続される方は、事前に Zoom のバージョンを更新しておいてくださるようお願いいたします。

1 開会あいさつ

2 講師紹介

済生会新潟病院

新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野

新潟大学大学院医歯学総合研究科地域精神医療学講座

（進行）新潟医療福祉大学心理・福祉学部社会福祉学科

小児科部長 藤井小弥太 先生

准教授 江川 純 先生

特任准教授 杉本 篤言 先生

神田 紀子 先生

3 ミニレクチャー

「心身症～小児科の上手な使い方～」

済生会新潟病院

小児科部長 藤井小弥太 先生

4 グループワーク

(1) 自己紹介（所属と氏名）

(2) グループのなかで、司会と発表を決めてください。

※司会は氏名の50音順が2番目に早い人、

発表は氏名の50音順が2番目に遅い人とします。

(3) 話し合う内容

以下のテーマ①またはテーマ②について意見交換してください。

◆グループワークテーマ

テーマ①「こどもが訴える痛みや不調をどのように受け止めるか」

例えば子どもが頭痛や腹痛を訴えたとき、声かけの工夫や子どもの訴えを否定しないために意識していることはありますか。それぞれのメンバーが自分の立場で話し合ってください。

テーマ②「関係機関との連携について」

こどもの症状が続く時、皆さんはどの段階で「そろそろ医療につなぐべき」と判断していますか。日頃どのような情報を観察し、小児科に伝えるよう意識しているかを共有しましょう。また「伝えておけばよかった」と感じた経験があれば、それも含めて話し合ってください。

5 発表

6 チャット等質問への回答・ディスカッション

7 閉会